

週間漁海況情報—第1号

平成23年1月4日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

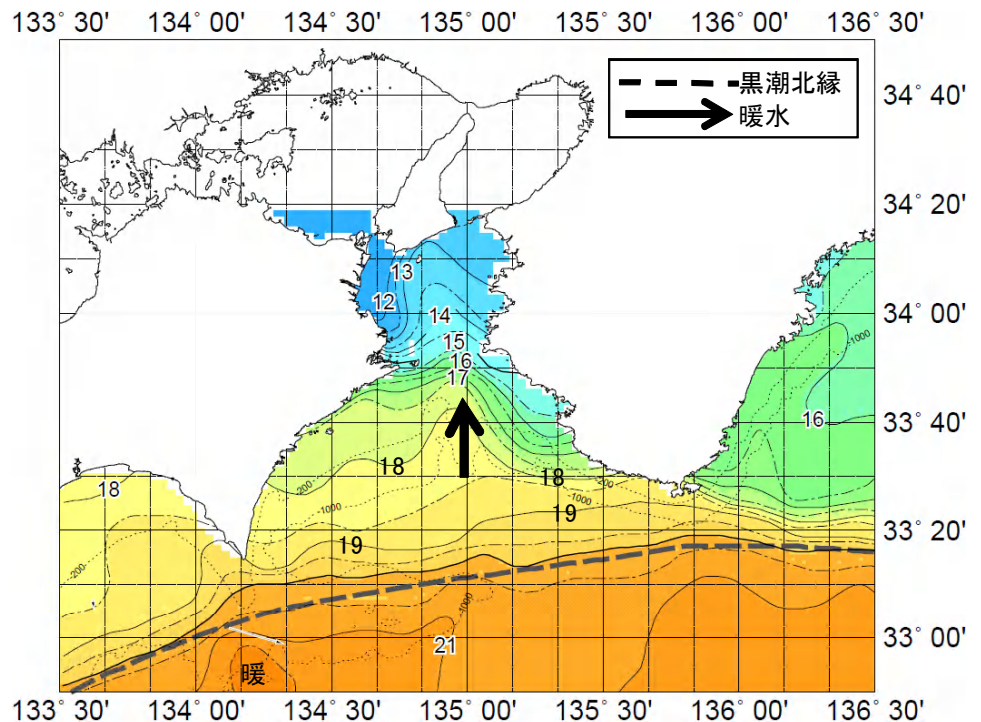
1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H23.1.4）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬沖で著しく離岸、足摺岬沖でやや離岸している。

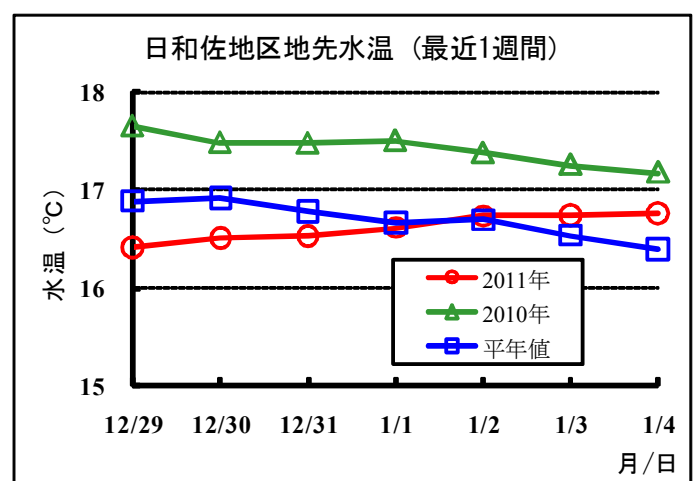
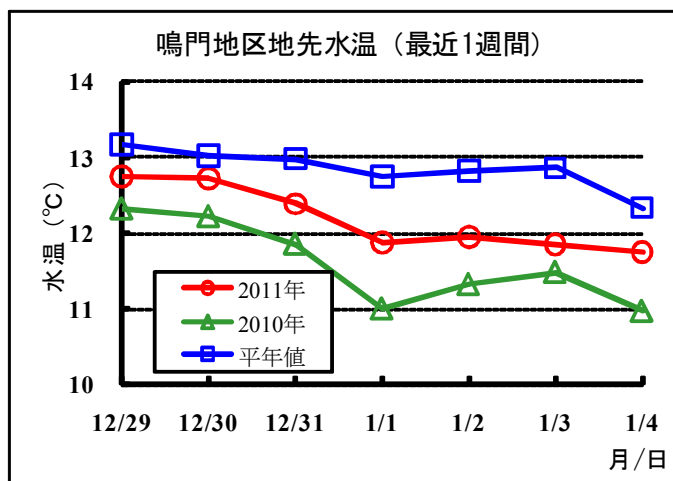
黒潮本流の表面水温は、20～21℃台である。

徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で11℃台、紀伊水道で11～15℃台、海部沿岸で15～17℃台である。



紀伊水道外域では、室戸岬と潮岬を結ぶ中央付近から紀伊水道に向け暖水流入がある。海部沿岸では暖水流入の影響を受け上り潮になっている。紀伊水道からの内海系水の流出は、和歌山県側でみられる。

地先水温 最近約1週間の地先水温は、鳴門地区で「やや低め」～「平年並み」の11.8～12.8℃、日和佐地区で「やや低め」～「平年並み」の16.4～16.8℃、牟岐地区は「やや低め」～「やや高め」の16.1～17.0℃で推移した。



* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 海況の経過

延縄：海部沿岸で、大主体にアマダイが0.3トン(1日1隻当たり10kg)、カワハギが0.2トン(同43kg)、大主体にサバフグが0.3トン(同26kg)水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、アオリイカが0.9トン(同10kg)水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、中主体にカワハギが0.5トン(同99kg)、小主体にゴマサバが0.6トン(同126kg)水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.4トン(同8kg)、タチウオが0.2トン(同28kg)、紀伊水道で大・中主体にサワラが0.3トン(同23kg)水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが3.6トン(同125kg)水揚げされた。

漁業種別集計表(抜粋) 12月27日～01月02日

県下6漁協から聞き取り

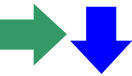

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アマダイ	33	340	10	大主体
		カワハギ	5	215	43	
		サバフグ	13	340	26	大主体
小型定置網		アオリイカ	86	883	10	
大型定置網	海部沿岸	カワハギ	5	494	99	中主体
		ゴマサバ	5	631	126	小主体
		アオリイカ	53	441	8	大主体
釣り	海部沿岸	タチウオ	8	227	28	
		紀伊水道	サワラ	11	255	23
パッチ網	紀伊水道	シラス	29	3,625	125	

週間予報：黒潮は室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。



地先水温は、鳴門地先は「やや低め」の10℃台後半～11℃台、日和佐地先は「平年並み」の15～16℃台で推移する見込み。

長期漁海況予報(2011年1～6月分)(漁況分のみ抜粋)：



(1) マイワシ

 	<p>来遊量は前年並か前年を下回るでしょう。 0歳魚の漁模様が低調であり、今期1歳魚としての来遊量も低調に推移すると考えられ、前年並あるいは前年を下回ると予測されました。</p>
---	---



(2) ウルメイワシ

 	<p>来遊量は前年を下回るでしょう。 2010年8～11月の0歳魚の漁獲量が低調であり、1～6月の漁獲量は前年を下回ると予測されました。</p>
---	--



(3) カタクチイワシ

 	<p>漁獲対象としている漁業が少なく、例年どおりまとまった漁獲はないでしょう。</p>
---	---

(4) マアジ

 	<p>来遊量は前年を下回るでしょう。 2010年8～11月の漁獲量が低調であり、1～6月の漁獲量は前年を下回ると予測されました。</p>
---	--

(5) サバ類(マサバ・ゴマサバ)

 	<p>来遊量は前年並～上回るでしょう。 ゴマサバの2歳魚(29～31cm)が主体になり、マサバは混獲程度と予測されました。</p>
---	---

長期漁海況予報は水産研究所HPでも公開しています。

HPアドレス <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/information/forecast/>